



SDGs 達成に向けた取組み

環境に配慮したものづくりへの取組み



目的・背景

真珠養殖の過程で真珠取り出し後に出るアコヤガイの貝殻の再利用方法を考えました。

具体的な取組内容

真珠養殖の過程で、真珠を取り出す作業は 12 月から 1 月に行われます。

そのときに出る養殖で使用後のアコヤガイの貝殻の再利用の方法として、

- ・ 貝殻を加工し、販売
- ・ 貝殻の真珠層を削りだし販売
- ・ 貝殻の真珠層を粉砕し、パウダーを製造し販売を行いました。

成 果

① 貝殻の消費量が増え、事業拡大にもつながった。

取引先が増えたため、貝殻の消費量が増えました。

そのためこれまでの工程では間に合わなくなり、今後新しい雇用を増やす予定です。

担当者の思い

真珠養殖は自然の恩恵を受けて仕事できています。私たちはその自然に少しでも恩返しをしなければならぬと考えます。

〈代表取締役 土居 一徳〉

